

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 8 年度霧島火山緊急減災対策検討業務
業 務 概 要	計画準備 1 式、資料収集整理 1 式、緊急減災対策の実行性向上に向けた検討 1 式、緊急減災計画書改定に向けた検討 1 式、立入困難区域に関する調査実行性向上に関する検討 1 式、火山砂防計画の検討 1 式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所長 内田 豪士 宮崎市大工 2 丁目 3 9 番地
契 約 年 月 日	令和 8 年 8 月 2 4 日
契 約 業 者 名	令和 8 年度霧島火山緊急減災対策検討業務砂防・地すべり技術センター・国際航業設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区平河町 2 - 7 - 5 宮崎市橘通東 3 - 1 - 4 7 宮崎プレジデントビル 3 階
契 約 金 額	3 7, 4 2 2, 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	3 7, 4 2 2, 0 0 0 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	宮崎河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 8 年 8 月 2 5 日
履 行 期 間 (至)	令和 9 年 3 月 3 1 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和 8 年度霧島火山緊急減災対策検討業務
2. 履行場所 宮崎河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：東京都千代田区平河町二丁目 7 番 5 号
会社名：令和 8 年度霧島火山緊急減災対策検討業務砂防・地すべり技術センター・
国際航業設計共同体
電 話：0 3－5 2 7 6－3 2 7 1
4. 契約適用法令：会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び
予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、霧島山の火山噴火緊急減災対策の実行性を向上させることを目的として、火山噴火により立入が困難となる範囲で行う降灰調査に関して最新技術の活用も踏まえた具体的な調査計画をとりまとめるものである。

- 2) 業務の内容

本業務は、「火山噴火緊急減災対策砂防計画策定ガイドライン（R5.3 改定）」に基づき、霧島山の緊急減災計画の更新を行うものである。

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低 20 者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 2 8 者が入手（ダウンロード）し、2 者から参加表明書が提出され、2 者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち 2 者を技術提案書の提出者として選定し、2 者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の業務理解度、実施手順及び有益な代替案、評価テーマの「緊急減災計画書の改定検討における留意点」における的確性、実現性について、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

宮崎河川国道事務所 砂防・海岸課長